



サ・エ・ラ

Take Free 

Cà et là

サ・エ・ラはフランス語で「ここかしこ」を意味し
皆様と病院の情報提供・交換をモットーとするものです。



撮影場所：博多ふ頭 ベイサイドプレイス（福岡県福岡市） 撮影者：医事課 高尾 明日香

理 念

私たちは「信」を重んじ、医療人としての職業倫理を遵守し、誠実な医療活動をおこないます。
私たちは、整形外科の専門知識と技術を研鑽し、最新、最良の医療を提供します。

基本方針

- 患者さまが個人の尊厳を尊重され、公平に安心して診療がうけられますように医療環境を整備し、常に対話を通じて病状の理解に努め、皆様が満足いただける医療をめざします。
- 診療におけるいかなる個人情報も、秘密は守られプライバシーは厳正に保護されます。
一人ひとりの患者さまの病状を把握して、十分な説明をおこない、患者さまとともに最良の治療法を選択します。
- 病院は医療環境の安全管理を常に考え、職員の教育に努めます。
- 職員は病院の理念を十分に理解し、各自の専門技術の向上・研鑽に努力します。
- 地域医療機関との連携を密にして、整形外科の専門医療をもって地域医療の役割を分担します。

Contents

- 01 巻頭あいさつ
- 02 お知らせ／新人スタッフ紹介
- 03 整形外科の疾患 こつ そしょうしょう 骨粗鬆症
- 05 知れば、なるほど！
- 06 PICK UP !
- 07 ふれあい看護体験／
南区自衛消防隊操法大会
- 08 院外研修実績



就任のごあいさつ



福岡整形外科病院 看護部長

鹿子嶋 有子
kagoshima yuko

皆様、はじめまして。今年の4月1日より小畑智子前看護部長の後任として看護部長に就任いたしました鹿子嶋 有子(かごしま ゆうこ)と申します。

私達の福岡整形外科病院は昭和52年6月6日に開院しました。当時は近代医療の幕開けの時期であり、整形外科の分野で各種の治療器具が開発され、人工関節一大変遷の時期でした。公的病院の助教授・部長達が最新・最良の整形外科医療を行うためにJAの福祉プログラムとの連携により設立された病院です。このような歴史ある福岡整形外科病院で看護部長の任にあたることになり身の引き締まる思いで一杯です。前看護部長が育み守ってきた看護部を大切に思い、更なる向上を目指し、力を尽くしていきたいと考えております。

看護部の理念は「思いやり併せて向上心」です。自立への援助の理念の下、患者さまに安全で安心していただける看護サービスを提供できるように日々研鑽に努めております。中でも「思いやり」は患者さまとご家族だけでなく、

一緒に働くスタッフについても同様です。少子高齢化社会が進む中、24時間医療現場を支える看護職の役割は日々多様化し増加しています。働く女性の17人に1人は看護職ですが、看護職にやりがいを感じて、いきいきと働き続けられる職場環境を整えていくことは、私の管理課題のひとつです。

今回、看護部長に就任し「やりがいのある働き続けられる職場へ」をスローガンに掲げ、師長・主任を中心に2つのプロジェクトチームを結成しました。

「やりがいチーム」は整形外科看護師の特色を活かし、教育体制の強化・看護の質の向上を目指します。

「ワーク・ライフ・バランス(WLB)チーム」は、「お互いさま意識」のある職場風土を醸成し、業務改善や労働環境改善を目指します。

まだまだ不慣れでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、皆様のご指導とご支援をよろしくお願いいたします。



師長・主任 集合写真

知っておきたい

整形外科の疾患

解説します！

こつ そ しょう しょう 「骨粗鬆症」



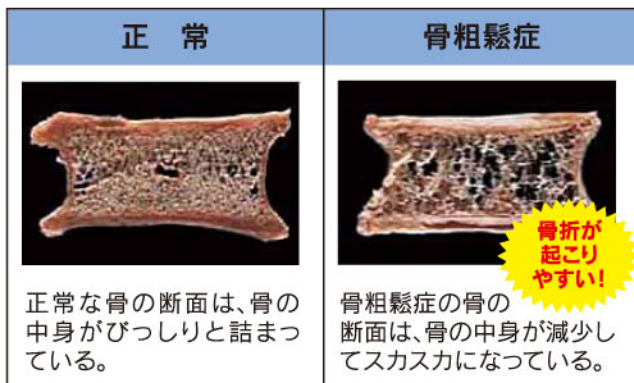
医師 真鍋 尚至
日本整形外科学会 専門医

1

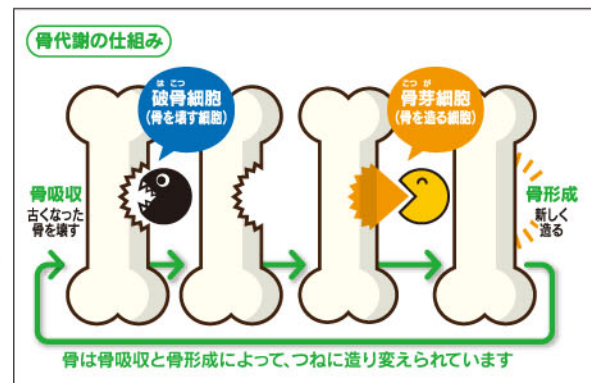
こつ そ しょう しょう 骨粗鬆症ってどんな病気なのでしょうか？

骨粗鬆症とは、骨がもろくなり日常生活のちょっとしたはずみでも骨折しやすくなっている状態のことです。(図1) 骨は骨代謝、つまり「骨吸収」と「骨形成」を常に繰り返しながらその強度を保っていますが、加齢によりそのバランスが崩れ、骨形成よりも骨吸収の方が多くなることで、徐々に骨量が減少していき骨粗鬆症になるのです。(図2) 骨密度は20歳代をピークに減少していきますが、とくに女性は閉経後に女性ホルモンの分泌が減少するため、男性よりも骨密度が減少するスピードが早く、骨粗鬆症になりやすいのです。60歳代では2人に1人、70歳以上になると10人中7人が骨粗鬆症であるといわれています。(図3)

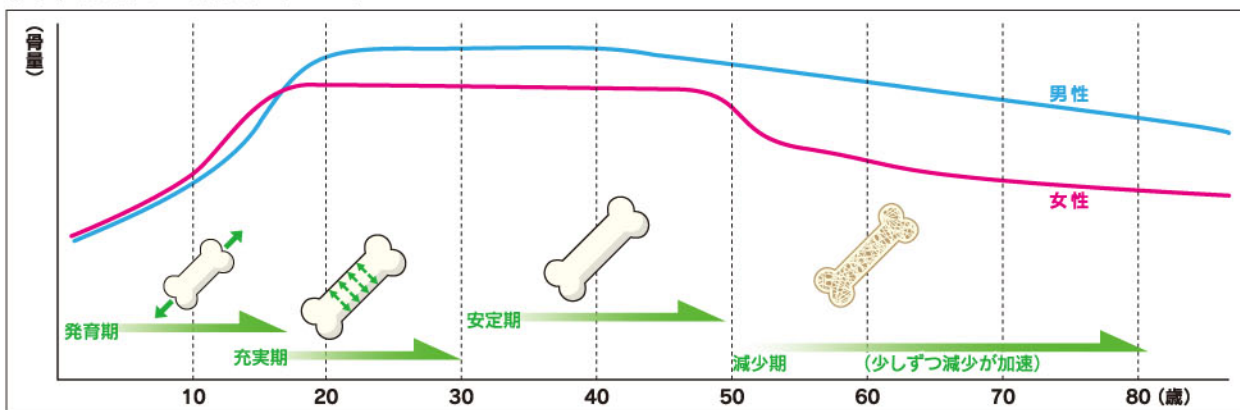
(図1) 正常な骨と骨粗鬆症の骨の断面(腰椎)



(図2) 骨の代謝



(図3) 骨密度の年齢変化(グラフ)



2

どんな症状がでるのでしょうか？

骨粗鬆症というだけでは症状が出ることはありませんが、転んで骨折した場合に強い痛みが出ます。転ばなくても日常生活のちょっとしたはずみで骨にひびが入って少し痛んだり、思うように体を動かせなくなったりすることもあります。

骨折が起こりやすい骨は、背骨(脊椎)、腕の付け根(上腕骨)、手首(とう骨)、足の付け根(大腿骨)などです。(図4)もっとも頻度が高いのが脊椎圧迫骨折で、転倒して尻もちをついた後、急に腰や背中が痛くなった場合はこの骨折が起こっている可能性があります。気づかないうちに徐々に背骨がつぶれてくることもあり、その場合強い痛みはありませんが、腰や背中の中重い感じが続き、背中が徐々に丸くなって前かがみ姿勢になったりしてきます。(図4)

転んで手やひじをついた場合には上腕骨やとう骨の骨折が起こり、お尻の横を打った場合には大腿骨の付け根が骨折します。いずれも通常は激しい痛みが出ますが、少しひびが入った程度では痛みが軽い場合もありますので、転んだ後に何か気になる症状があれば病院で受診しましょう。



3

検査と診断

レントゲン写真だけでも骨のスカスカ具合は分かりますが、骨粗鬆症の確定診断には骨密度測定を行います。さまざまな測定方法がありますが、当院ではCTによる腰椎の骨密度測定を行っています。骨密度の値が若年成人の平均値の70%未満であれば骨粗鬆症と診断されます。70%~80%の人でも、骨のもろさが原因で骨折がある人は骨粗鬆症と診断されます。

また、血液・尿検査にて骨代謝マーカーの値を調べることによって、骨形成と骨吸収の状態を評価することもできます。

4

治療法

骨粗鬆症の治療は薬物療法が中心となります。

現在、数多くの種類の骨粗鬆症治療薬があり、それぞれの人に適した処方を行います。

活性型ビタミンD₃製剤:カルシウムが腸管から吸収されるのを助ける作用があります。

また、骨形成と骨吸収のバランスを調整します。

ビタミンK₂製剤:カルシウムが骨に沈着するのを促す作用があります。

ビスホスホネート:骨を分解する破骨細胞の働きを抑えます。

SERM(サーム):女性ホルモンと似た作用で骨吸収を抑えます。

カルシトニン製剤:骨吸収を抑制する注射薬で、鎮痛作用もあります。

テリパラチド(固形状態ホルモン製剤):骨をつくる骨芽細胞の働きを促進します。重い骨粗鬆症患者に対して用いられる注射剤です。

5

日常の対策

＜強い骨づくり＞ 骨を強くするために、カルシウムやビタミンDを多く含む食品を摂取しましょう。(表1)日本人のカルシウム摂取量は他の栄養素と比較してまだまだ少ないといわれています。成人の推奨される1日摂取量は約700mgです。カルシウム不足にならないよう食生活を見直しましょう。また、紫外線によってビタミンDが皮膚で活性化されて骨形成を促進しますので、適度に日光に当たるようにしましょう。適度な運動を行って骨に刺激を与えることも大切です。運動不足だと骨がもろくなりやすいですが、しっかり運動を心がけている人は骨も強いのです。(図5)骨粗鬆症は高齢者だけの問題と考えられがちですが、若いころの最大骨量をできるだけ増やしておくことも重要です。体重が軽いと骨量が少ない傾向にあるため、とくに女性は若いころに無理なダイエットをしたりせずに適切な体重を保つことが大切です。喫煙や過度の飲酒も骨形成に悪影響を与えますので注意しましょう。

＜転倒予防＞ 骨粗鬆症の人が転倒すると骨折する可能性が高いため、転倒しないような対策を立てることも重要です。

・住環境の見直し

屋外より屋内の方が安全だと思われがちですが、実は屋内の方が障害物が多いため、つまずいて転倒する可能性が高いのです。まずは、自宅つまずきやすそうな場所をチェックしておきましょう。段差や敷居はもちろん、カーペットのめくれやコード類も要注意です。必要があればトイレや浴室などに手すりを設置しましょう。

・転ばない体づくり

転ばない体づくりをしましょう。下肢の筋力が落ちると、足がしっかり踏めずにつまずいたり、バランスを崩した際に踏ん張りきれずに転んだりします。簡単な足挙げ運動や軽いスクワットからでかまいませんので、できそうな運動をコツコツ続けましょう。(図5)背中中の筋肉が弱くなると、前かがみの姿勢になってつまずきやすくなりますので、日ごろから背すじをピンと伸ばすよう意識しましょう。目が悪くて足元が見えにくいのも転倒の原因になりますので注意しましょう。

何か気になる点があれば、遠慮なく外来担当医にご相談下さい。

(表1)

カルシウムを多く含む食品の例	
牛乳1杯(200ml)	220mg
ちりめんじゃこ大さじ1杯	50mg
もめん豆腐1/4丁	90mg
納豆1パック	45mg
ひじき5g	75mg
小松菜1/4束	135mg

ビタミンDを多く含む食品の例	
サケ、ウナギ、サンマ、メカジキ、イサキ、カレイ、シタケ、キクラゲなど	

(図5)





知れば、なるほど!

患者さまの診療に関する
素朴な疑問を
わかりやすく解説します!

当院の災害訓練

総務課 近森 正和

病院には様々な傷病を抱えている患者さまがいます。火事や地震などの災害時において、すぐに避難できる人もいれば、介助を要する人もいます。実際の災害時に、誰がどのように行動すれば良いのかを病院全体で把握しておく必要があります。今回は、災害時に備えて当院がどのような訓練を行っているのかを紹介します。

防火訓練

火元を設定し、出火箇所付近の病棟より屋外へ避難を必要とする想定で行っています。実際に火災感知器を作動させ、入院患者・手術中患者役等の設定をし、人命安全を最優先とした訓練を行っています。



▲防火訓練の様子

トリアージ訓練

「トリアージ」とは、広域災害発生時などに、多くの傷病者に対して、現場で傷の程度を判定し、治療や搬送の優先順位を決定することです。当院では、重傷・軽症者役を設定し、処置を行う訓練をしています。



▲トリアージ訓練の様子

AED操作訓練

「AED」とは、「自動体外式除細動器」のことで、突然心停止となった人に対し、心臓に電気ショックを与え、蘇生させるための治療機器です。AEDは駅や建物の中などに設置されています。AEDを使う状況になっても、落ち着いて操作できるよう訓練を行っており、消防署の主催する講習会にも参加しています。



▲AED

▲AED中身

災害時のよくある質問

Q1 非常食の管理は?

A. 3日分備蓄しており、どれもすぐに食べられるようになっています。



▲非常食一例

Q2 手術中に停電になったらどうするの?

A. 停電後40秒以内で自家発電機が立ち上がり、送電を開始するので、手術に支障を来たしません。また、停電時でも自家発電により、電気が供給される赤色コンセントを各部署に設置しており、電源が切れてはならない機器に使用されています。



▲赤色コンセント一例

災害はいつ起こるか分かりません。どのような時でも冷静に対応できるよう、これからも病院全体で取り組んでいきます。



PICK UP!

接遇研修会

平成25年4月20日(土)に、接遇研修会を開催致しました。医療サービス研修をはじめ、様々な分野で講義をされている西口奈鶴子先生を講師に招き、病院におけるあたたかい配慮や心づかいとは何かを今一度考え直す機会となりました。相手が見ていなくても笑顔を見せる・視線をあわせることや、最初の5秒で印象が決まってしまうことなどを教わりました。他にも、うなづき方や相手が話したくなる聞き方をペアになって実習しました。今回の研修を日常の業務に生かしていきたいと思います。



▲研修会の様子

永年勤続表彰

平成25年6月12日(水)に永年勤続表彰を行いました。対象者は19名で、王寺院長からねぎらいの言葉と共に賞状・記念品が授与されました。これからも、職員が長く快適に勤めていけるよう、働きがいのある職場環境をつくっていきます。

南区病院事務長会
バレーボール大会

平成25年3月23日(土)に、福岡市南体育館にて、バレーボール大会が開催されました。今回は8病院で優勝を競い、当院からは14名の職員が出場しました。惜しくも入賞することはできませんでしたが、職員一丸となり最後まで全力を尽くしました。おかげで翌日は筋肉痛に見舞われたそうです。(笑)



▲大会の様子

ふれあい看護体験

平成25年5月15日(水)にふれあい看護体験ということで、10名の高校生が来られました。今回も白衣を着ていろいろなことを体験して頂いたのですが、不慣れなせいもあり、とても初々しく見えました。最初は緊張されていましたが、すれ違う人に明るく元気にあいさつをされていました。

体験の中で学生さんにシャワー浴中の患者さまの背中を流してもらいました。すると患者さまより「君に洗ってもらったから、これで長生きができるね」と学生さんに声をかけられたのに対し照れくさそうにされていましたが、嬉しそうに微笑んでいる姿がとても印象的でした。

今回のふれあい看護体験には、将来の進路を探す為いろいろな情報を集めようとしている学生さん、すでに進路を決め目標に向かって頑張っている学生さんなど様々でした。いずれも将来を左右する貴重な時期に出会うことができ、今回の体験を通して何かお手伝いすることができたなら幸いだと思います。

文責/2階病棟看護師 小宮 美智子



ふれあい看護体験の様子

南区自衛消防隊操法大会

平成25年6月28日(金)に、塩原中央公園で第32回南区自衛消防隊操法大会が行われました。この大会は消火栓から28メートル先の火点に向け、素早くホースを引いて放水し、的確にホースを格納する一連の動作の正確さと機敏さを競うものです。

当院からは2人操法男子の部・2人操法フリーの部に出場しました。結果は、2人操法フリーの部で準優勝でした。



▲操法大会の様子



▲左から 近森隊員、柳川隊員、鳥羽隊員、生田隊員

操法大会を終えて

2人操法男子の部

指揮者 生田 正仁(リハビリテーション科)

自衛消防隊に参加させて頂いて、チームワークと日頃の訓練の大切さを実感しました。残念ながら男子は入賞することはできませんでしたが、訓練してくださった消防隊員の皆様、応援してくださった多くの皆様に感謝したいと思います。ありがとうございました。

1番員 近森 正和(総務課)

練習へ向かう時、患者さまや職員の方から「頑張ってるね」と声をかけて頂いたことが、とても励みになりました。病院全体で僕達を応援してくれたことに感謝します。この大会に参加することで、消火時の対応を学ぶことができたので、今後の役に立てていきたいと思います。

2人操法フリーの部

指揮者 柳川 絢子(病棟看護師)

生まれて初めてヘルメットに作業着を着て、大声を出しました。練習中はニコニコせず、もっと真剣な顔をするようにと毎回注意を受けましたが、本番は笑う事なく本気で最後まで成し遂げる事が出来ました。練習では集中力・忍耐力を養う事ができ、またチームワークの大切さを学びました。この貴重な経験を生かして仕事も一生懸命頑張ろうと思います。

1番員 鳥羽 裕美子(病棟看護師)

最初は分からないことだらけでしたが練習を重ねるごとに形になっていき、またスタッフや患者さまの支えで、楽しく練習することが出来ました。準優勝と、悔しい思いをしましたが、いい思い出となりました。貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。

院 外 研 修 実 績

平成25年4月～平成25年6月

～ 講演・学会発表・研修会参加実績等 ～

※ 医師については学会発表・講演のみの掲載にしており、学会参加の掲載は省略しています。

■ 医局

日 付	学 会 名	演 者	演 題	場 所
4.6	第47回福岡整形外科外傷研究会	徳永真巳	脛骨遠位端骨折の1例	福岡
5.23～26	第86回日本整形外科学会総会	松田秀策	金属アレルギー症例に対する人工関節手術治療	広島
		碓 博哉	変形性膝関節症における荷重MRIを用いた内側副靱帯の内側偏位の検討	
		真鍋尚至	人工関節置換術における静脈血栓塞栓症に対する超音波によるスクリーニング	
6.1	第5回人工関節を語る若手研究会	松田秀策	若年者のOAに対する治療戦略(HTO)	札幌
6.8～9	第125回西日本整形・災害外科学会	大森 徹	人工膝単顆置換術におけるアライメントの検討	久留米
		森永穰地	膝半月板切除後に骨壊死様病変を生じた6例の検討	
		牛尾哲郎	人工膝関節置換術前に大腿骨不顕性骨折様所見を認めた4例	
6.20～22	第5回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会	王寺享弘	膝関節手術に於ける静脈血栓塞栓症	札幌
		徳永真巳	posterior column損傷を伴う脛骨プラトー骨折に対する関節鏡視下手術	
		吉本栄治	膝前十字靱帯損傷に対する解剖学的二重束再建と従来法との比較	
		松田秀策	片側仮骨延長法による脛骨骨切り術の手術手技	
		森永穰地	発症早期のMRIで診断がつかなかった大腿骨内側顆特発性骨壊死の2例	
6.28～29	第39回日本骨折治療学会	徳永真巳	posterior column損傷を伴う脛骨プラトー骨折に対する前方アプローチの限界と後方アプローチの適応	久留米

■ 放射線科

日 付	学 会 名	演 者	演 題
4.11～14	日本放射線技術学会 第69回総会学術大会	香月 伸介	足底アーチ評価のための立位肢位の考察

■ 看護部

日 付	研 修 会 名 等	参加者
4.6	FOSS研鑽会(滅菌)	3名
5.17	看護研究 I ～はじめての看護研究～	7名
5.21	看護管理者の労務管理	2名
5.24	輝け！フレッシュナース	3名
6.4	集まれ！新主任	1名
6.14	医療安全一般研修	1名
6.19	組織で取り組む感染管理	6名
6.20	私たち新人だって医療事故を防ぎたい	3名

■ リハビリテーション科

日 付	研 修 会 名 等	参加者
4.6	筑後地区ハンドセラピー研修会	1名
4.6～7	触診講習会(股関節)	2名
4.7	テーピング研修会(膝)	1名
4.19	福岡認知神経リハビリテーション研究会	1名
4.25	SJF学会九州北支部 福岡地区勉強会	1名
4.28	「体幹」骨盤機能の評価とアプローチ	4名
4.29	広島運動器疾患リハビリテーション研究会 第15回肩関節理学療法プログラム	1名
5.19	皮膚運動学～福岡会場	1名
5.23	筑後地区ハンドセラピー研修会	1名
5.23	サッカー動作と動きづくり	1名
5.24～26	第48回日本理学療法学会学術大会	1名
6.1～2	関節ファシリテーション学会 第24回九州北支部学術部研修会	3名
6.2	福岡ハンドセラピー研究会セミナー 「手の動きを考察する」～末梢神経の視点から～	2名
6.8	股関節機能の評価	1名
6.12	第9回現場のための勉強会(総論)	2名
6.18	テーピング研修会(足部)	1名
6.26	SJF学会九州北支部 福岡地区勉強会	1名
6.26	第9回現場のための勉強会(足部)	2名
6.29	第34回福岡摂食・嚥下障害 臨床研究会	1名

■ 検査科

日 付	研 修 会 名 等	参加者
4.6	日本自動化学会春季セミナー	1名
4.20	病院感染対策フォーラム	1名
6.2	下肢動脈超音波検査セミナー	1名
6.21	福岡市医師会感染症セミナー	1名
6.30	福岡県医学検査学会	1名

■ 医事課・MSW・総務課

日 付	研 修 会 名 等	参加者
6.8	福岡県医療ソーシャルワーク研究会	MSW2名

■ 栄養課

日 付	研 修 会 名 等	参加者
6.2	福岡県栄養士会通常総会研修会	1名

外来診察担当医一覧表

受付時間

曜日	午前(8:30~11:30) ※診察開始 9:00~						午後(13:30~16:00) ※診察開始 14:00~
月	王寺 享弘	宮城 哲	吉本 栄治	松田 秀策	碓 博哉	松田 匡弘	——
火	王寺 享弘	徳永 真巳※	宮城 哲	真鍋 尚至	松田 匡弘	—	徳永 真巳※
水	吉本 隆昌※	徳永 真巳※	碓 博哉	真鍋 尚至	上杉 勇貴	—	——
木	吉本 隆昌※	吉本 栄治	松田 秀策	碓 博哉	上杉 勇貴	—	吉本 隆昌※・吉本 栄治※
金	王寺 享弘	宮城 哲	松田 秀策	真鍋 尚至	松田 匡弘	—	香月 正昭※・上杉 勇貴※
土	交替であたります(土曜の受付は11:00で終了致します。初診のみの対応です。)						——

※印の医師の診療につきましては、予約を行っております。医事課予約係までお電話ください。
予約受付時間/月曜~金曜 9:00~17:00

※これは平成25年8月1日現在のものであり、都合により変更になる場合もあります。また、学会・出張等により、休診になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。
※火・木・金曜日の午後の診療は(再診のみの完全予約制)となります。



バス

- 天神(福ビル前or協和ビル前)より 51番
- 天神(大丸前)より 151番
- 博多駅(バス停A)より 50番

- 博多駅(郵便局前バス停B)より 65番
- 博多駅(郵便局前バス停C・D)より 64・67番

野間四ツ角で乗換え
50・51・151・区1番

西鉄大牟田線

- 高宮駅下車
- バスに乘換え
50番 51番

降車バス停
皿山1丁目

医療法人 同信会
福岡整形外科病院
FUKUOKA ORTHOPAEDIC HOSPITAL



〒815-0063 福岡市南区柳河内2丁目10-50

TEL 092-512-1581 FAX 092-553-1038
<http://www.fukuokaseikei.com/>

【面会時間】 平日・土曜 / 13:00~20:00
日曜・祝祭日 / 10:00~20:00
【休診日】 日曜・祝祭日 【病床数】 175床

広報委員会からのお知らせ

広報委員会では広報誌の表紙を飾る写真や絵を随時募集しております。また、広報誌に関するご意見ご感想もお待ちしておりますので、総務課までお寄せください。



福岡整形外科病院はチームドクターとして『アビスパ福岡』をサポートしています。
頑張れアビスパ!!